

当科 BSL 学生実習での教授試問（原則金曜日午前、変更の場合あり）では、2018 年 10 月より、これまでの Word による症例サマリー作成に加えて、スライド（PowerPoint）を利用した症例発表をしていただくことになりました。症例を学習した上でスライドにまとめ、さらに口頭で練習する時間は限られています。グループでよく話し合い連携して準備を行って下さい。以下にスライドを作成する際のポイントをまとめました。実習 1 週目試問では、担当症例を提示し学生同志で質疑応答を行います（発表 5 分、質疑応答 20 分）。2 週目は、1 週目の試問で与えられた担当症例に関する課題について学生向けにミニレクチャをしてもらいます（発表 7 分、質疑応答 20 分）。

### 【PowerPoint によるスライドショー作成のコツ】

#### ① スライド発表の全体構成を考える

- ・発表時間を確認して全体のスライド枚数を決める（一般的にはスライド 1 枚に 1 分程度と考える）
- ・スライド構成について
  1. タイトル（演題名、演者名、所属などを入れる）
  2. 緒言（今回の症例の概要を示し、これから話す内容の何がポイントかを示す）
  3. 症例（患者背景、主訴、現病歴、既往歴、家族歴、生活歴などを示す）
  4. 身体所見（身長・体重、バイタルサインなどの情報や、自ら診察した身体所見などを示す）
  5. 検査所見 / 画像所見（重要所見を中心に、通常 2～3 枚のスライドが当てられる）
  6. 問題点提起と考察（患者の問題点を列挙し、それに対して検査・治療のプランを考える）

※ここまでが 1 週目です。2 週目からは以下を追加します。

7. 入院後経過（文章だけでなく、症状や検査値の推移などを図表やグラフで示すとわかりやすい）
8. 症例の考察（発表した症例において何がポイントか、興味深い点などを示す）
9. 課題に対する考察（1 週目に与えられた課題に対して調べてきたことをまとめる）
10. 結語（最後のまとめ。今回の症例で何を学べたのかを簡潔に述べる）
11. 参考文献（参考にしたたり引用した文献を提示する）

#### ② 見やすいスライド 5 つの基本ルール

1. 文字は可能な限り大きく（最低でも 20 ポイント、32 ポイントくらいだと見やすい）
2. 配色に注意（明るい背景に暗い文字、暗い背景に明るい文字を使うのが原則）
3. 配置に注意（スライドの端に重要な情報を書かないようにする）
4. 7 行ルール（タイトルを除いた部分を可能なら 7 行以内にまとめる。それ以上は情報が多すぎる）
5. 文章のコピー＆ペーストに注意（文字が小さくなったりしやすい。手抜きにならないようにする）

#### ③ 伝えようとする情報量と実際に伝えられる情報量の関係

聴衆にとって読めないもの、読みにくいものをスライドにしても聴衆のストレスになるだけです。本当に言いたいこと以外を思い切って削ることも大切です。情報の整理と仕分けは、単にスライドの見た目を良くするというだけでなく、取り扱っている情報（症例）を発表者がどこまで良く考え抜いたかという発表の本質的な部分に関わります。何を言うかだけでなく何を言わないかも重要です。

## 【口頭発表のポイントについて】

### ① きれいなスライドは良い発表の十分条件ではない

当たり前ですが、実習の目的はきれいなスライドを作ることではなく良い発表をすることです。スライド作りにかかる時間は最小限にとどめ、良い発表なのかその内容を良く吟味しましょう。

### ② 発表の核となる明確なメッセージを持とう

良い発表には必ず明確なメッセージがあります。聴衆にとってそのメッセージが「重要だ」「おもしろかった」と重なる内容で説得力を持って伝えられたときに初めて聴衆は「良い発表だった」と認識します。発表の準備として最も意識しなければならないのは何を伝えるかです（結語にあたる）。

### ③ 予演会をしよう

発表内容のチェック、スライド自体のチェック（誤字脱字など）、発表時間と内容のバランスチェック、予想しうる質問への対策などを、実習班内で事前に必ず確認し、発表を洗練しましょう。

### ④ 上手な口頭発表のコツ

原稿やスライドの棒読みはしないようにしましょう。メモを用意し、言葉の切れ目にメモや聴衆を向くようにすると良いです。

### ⑤ 発表を楽しもう

短い時間に発表を用意するのは大変ですが、準備をしっかり整え、そして発表の力点をどこに置くべきなのかをしっかりと捉えて取り組めば、きっと聴衆や試問教官からは良い反応が返ってきます。発表から得られる充実感をぜひ体験して下さい。

## 参考図書：

- 1 佐藤雅昭（改訂版）流れがわかる学会発表・論文作成 How to：メディカルレビュー社 2011
- 2 渡部欣忍 あなたのプレゼン 誰も聞いてませんよ！！：とことんシンプルに作り込むスライドテクニック 南江堂 2017

福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座

180929 1.0 版：田辺隼人

181003 1.1 版

181005 1.2 版